水洗いのしかた(ダストケースは丸洗いできます)

ごみを捨てても「吸込力が回復しない」、「本体のランプが赤点灯した」ときは、各フィルターを 水洗いしてください。

●水洗い後は、十分に自然乾燥させてください。クリーンフィルターの乾燥には約12時間必要 です。(乾燥時間は環境や季節によって異なります)

- ●付着しているごみは、軽く落としてから水洗いしてください。
- ●付属のお手入れブラシ以外のブラシは使用しないでください。

■立体フィルター

取り外し

| ダストケースふた、クリーン フィルターを開けて、立体 フィルターの「押す」刻印 部を指で押す



う立体フィルターの枠を持 ち、ダストケースふた側 から引き出す



立体フィルターの内側、 外側を水洗いする



2 ケースの内側を水洗いする



取り付け

立体フィルターのベースを ケースの溝に差し込む



2 立体フィルターを元どおり 取り付ける



■クリーンフィルター

●ひだの奥にたまったごみを 水で流してください。



●取り外してお手入れすることもできます。



故障かなと思ったら

修理を依頼される前に、「取扱説明書」の「故障かなと思ったら」をもう一度ご確認ください。 3-M7812-1

-4-

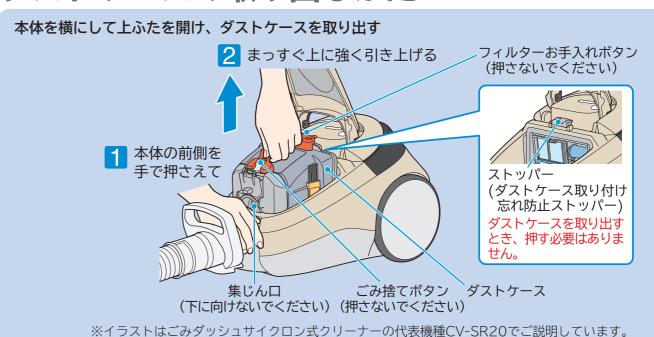
日立電気掃除機 ごみダッシュサイクロン式 CV-SR20シリーズ

カンタンお手入れガイド

詳しくは「取扱説明書」 をご覧ください。

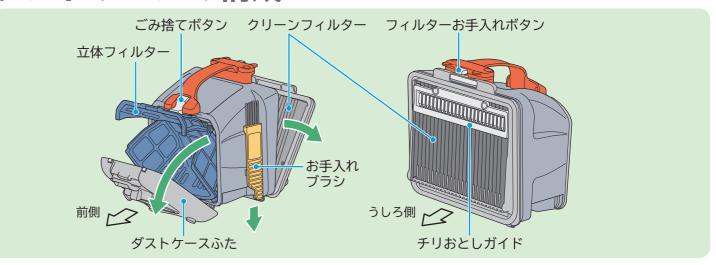
サイクロン式のクリーナーは、「紙パックがいらない」という特長を持っていますが、強い吸込力で お掃除していただくためには、こまめなごみ捨て、フィルターのお手入れをおすすめします。

ダストケースの取り出しかた



- お願い●ダストケースを取り出すときは、「ごみ捨てボタン」や「フィルターお手入れボタン」を押さないで ください。ごみがこぼれる場合があります。本体内にごみがこぼれたときは、ごみを取り除いて から元どおりダストケースを取り付けてください。
 - ●ダストケースを持つときや置くときは、集じん口を下に向けないでください。 ごみがこぼれる場合があります。
 - ●ダストケースを取り付けるときは、ダストケースを奥まで入れてください。ダストケースが取り 付けられていない状態や、奥まで入っていない状態では、上ふたが閉まりません。
 - ●ダストケースが奥まで入っていない状態で本体を運転した場合、ダストケース付近から「ピー」と いう異音がすることがあります。ダストケースはしっかり奥まで入れてください。

ダストケースの構成



QA-5121

ごみの捨てかた

お掃除が終わったら、「立体フィルター」と「クリーンフィルター」のごみを捨ててください。

1 「立体フィルター」のごみを捨てる

ダストケースを大きめのごみ袋などの中に 入れ、ごみ捨てボタンを押す

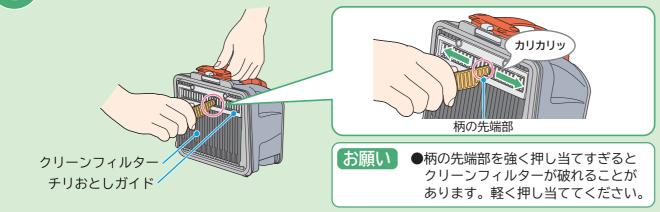




●立体フィルターは、取り 外してお手入れできます。

2 「クリーンフィルター」のごみを捨てる

付属のお手入れブラシの柄の先端部を、クリーンフィルターの白いひだ部分に 押し当てながら、チリおとしガイドにそわせて左右に5往復程度動かす



●これによりクリーンフィルターが振動し、付着したチリがダストケース内に落ちます。

ダストケースを大きめのごみ袋などの中に 入れ、フィルターお手入れボタンを押す フィルター お手入れボタン ごみ袋 クリーン フィルター

> ●クリーンフィルターを軽くたたいて、 付着したごみを落としてください。



クリーン お手入れブラシ フィルター

> ●奥にたまったごみを取り除いて ください。

ティッシュペーパーの取り付けかた

- ●ティッシュペーパーを使用すると、ごみ捨てがさらに簡単・清潔になりますのでおすすめします。
- ●ティッシュペーパーの種類や取り付け状態によっては、ティッシュペーパーが破れることがあり ますが異常ではありません。
- ●ごみ捨て時にティッシュペーパーが破れていても異常ではありません。

- お願い ●ティッシュペーパーは、一辺の長さが20cm程度以上で2枚重ねのものをご使用ください。
 - ●ぬれたティッシュペーパーは使用しないでください。
 - ●立体フィルターにごみが付着している場合は、付属のお手入れブラシで取り除いてください。
- ティッシュペーパーを広げ、下端をシール に合わせて、立体フィルターにのせる





